

丹波篠山市教育長 様

丹波篠山市立大山小学校長 小 田 環

学校運営協議会について、次のとおり報告いたします。

第 1 回 大山小学校運営協議会実施報告書

1 学校運営協議会の開催について

(1) 開催日時 令和元年 5 月 24 日(金) 14 時 30 分 ~ 16 時 00 分

(2) 開催場所

2 出席した学校運営協議会委員の氏名・所属等及び出席状況

氏 名	所属等	出欠	氏 名	所属等	出欠
團野 廣美	大山郷づくり協議会会長	○	井上 弘之	大山小・幼PTA会長	○
澤 敏司	学職経験者	○	小田 環	大山小学校 校長	○
竹田 徳成	大山地区自治会長会代表	○	高橋 智徳	大山小学校 教頭	○
伊勢 隆雄	一般社団法人天内代表	○	大江 健	大山小学校 主幹教諭	○
森本 俊治	地域コーディネーター	○	高藤 奈美	大山小学校 主査	○
水船 幸子	大山愛育班代表	○			
大坪ちづ子	ほほえみ大山代表	○			

3 傍聴人数 (0) 名

4 議題及び会議の公開又は非公開の別 (協議事項毎に公開及び非公開の別を記入すること)

主な協議事項及び主な意見内容 (審議の概要)

(1) 会長・副会長の承認について

学：大山郷づくり協議会会長團野廣美さんを学校運営協議会長に任命

大山小・幼PTA会長井上弘之さんを学校運営協議会の副会長に任命

(2) 説明事項

①令和元年度地域とともにある学校づくり「コミュニティ・スクール」推進事業について

学：コミュニティースクール5年目となっている。

地域コーディネーターを中心に活動していることを市内に発信していきたい。今後の流れ、どのように運営していくかを話し合っていく。

(3) 協議事項

①組織

学：学校運営協議会の方に、地域の行事や交流を通して、学校に来ていただける日を増やすようにしていきたい。来やすい学校を目指す。

②学校経営方針 (公開)

学：「自ら学び心豊かでたくましい児童」の育成に力を入れていく

③平成30年度決算報告 (公開)

④令和元年度事業計画・令和元年度予算等 (公開)

学：PRカレンダー作成・・・5月からのもの (来年度4月の行事が分かるように)

全戸配付750軒

⑤活動内容 (昨年度の各学年のふるさと学習の取り組み) (公開)

学：市内全域で、天内芋を使用した給食を提供した。

昨年度新たな取り組みとして、「大山探検クラブ」を設立。今年度も継続して地域コーディネーターの森本俊治さんに活動を支援していただく。

今年度のクラブ活動については、クラフトクラブにモノイレの吉竹さん、家庭科クラブに愛育班の方など地域の方にも指導していただきながら、活動する。

篠山ふるさとガイドブックを、高学年で使用し、大山についての学習を深めていく。

委：金山をドローンで撮ったものがあるので、データを学校へ渡す。

学：地域学習に役立てたい。大山宮地区の山野草は開花時期が2～3月ということもあり、なかなか取り組むことができていない。今後何かで関わっていききたい。

ビートルハウス(カブトムシの育成)も校内に広めていく。

⑥その他

働き方改革・よびかけについて

学：金曜日ノー残業デー、水曜日ノー会議デー

親子活動を、土日ではなく、平日に実施

登校時刻を8：00から8：10に変更

週に3日掃除し、残り2日の本来掃除をする時間は、①火曜日は外国語活動、②木曜日は5校時を繰り上げ、放課後学習タイムを行う。

学校からの写真の提供はしない。(個人情報保護のため)

卒業式の卒業生の服装に関しては、義務教育卒業式にふさわしく、動きやすく、トイレ等の対応がしやすく、華美にならない服装を呼びかけている。

登下校における児童の安全・対策について

委：町ノ田の登下校で通る横断歩道の見守りは、どうなっているのか。

学：篠山警察署大山駐在さんや、保護者に毎朝見てもらっている。

委：もう少し親に協力してほしい。

学：呼びかけてはいるが、なかなか難しい状況。

委：学校の方から、登下校についての呼びかけがあるのか時々、保護者が見守りに来ているのを見かける。

学：幼稚園児に付いて、歩いている保護者はいる。

委：今後も保護者に、登下校中のことについて呼びかけを継続して行ってほしい。

登下校の見守りも何か危険なことがないと、時と共に忘れてしまう為、継続しにくい部分がある。

保護者から防犯意識を高めていかないといけない。

学：学校内でも、不審者対策をしている。

委：登下校の立ち番は、やっているのか。

学：月に2回(1日と15日)ある。

委：立ち番の仕組みの見直しが必要。保護者が地域に相談して、地域が、見守りの仕組みをつくっていくべき。

地域・保護者が連携して考え、学校にお願いするのが一般的ではないか。その順番を誤ると、地域からも不満が出てくる。

委：保護者内でも交通安全について声を掛けていく。保護者から働きかけて、地域が動けるようにしていきたい。

学校経営について

委：学校の経営は大変か、様々な課題があるのか

学：新学習指導要領が来年度から始まるため、今年度は移行期である外国語の授業数を確保

するため今年度よりモジュール学習を行っている。このモジュール学習を国語で行うことにより、国語の1コマを外国語に充てることができ、全体のコマ数は増やさずに行うことができる。しかし、モジュール学習が15分×3回しっかりと時間を取れるのか今年度より行い来年度に活かしていく。このようなことを学校だよりで発信していく。働き方改革をしているが忙しい現状はあり、できれば留守番電も設置したい。(18:00以降は、留守番電話になるなど・・・)だがそれは、難しい。

委：外国語活動やプログラミング教育など、限られた時間のなかでやっていかないといけない中、地域学習も同じように継続していくとなると大変ではないか。地域にかかわる学習も見直していく必要がある。

同じ様に活動していくのではなく、取捨選択していく必要がある。教師が地域学習に力を入れすぎず、地域にももう少し任せると。

3年ほど前の、保護者アンケートの結果「地域学習は、あまり必要でない。」と感じている保護者も多かった。教科書等を使った、学習を親も求めているのではないか。

学：総合的な学習について(地域学習について)は、来年度70時間に戻るので、負担なくできる予定である。

地域学習と教科学習を絡めながらやっている。

委：地域学習、教科学習を教える側が、上手に絡めていかないといけない。

授業参観の感想・児童の様子

委：どの学年も、落ち着いて学習していた。

その他

委：現コミセンが、8月に解体される。(6月に中の清掃)粉塵等で学校に迷惑をかける。また対策を考えていく。

学：ファミリーサポートについて社会福祉協議会と連携し、保護者が学校に来やすい環境を作っていく。

(4) 協議会の今後の予定(公開)

第2回 10月18日(金) オープンスクール

第3回 1月23日(木) 人権参観日

※ 「出席状況」は、出席の場合には○、欠席の場合には×を記入願います。

欠席の場合、出欠欄に欠席事由を簡潔に記入ください。(仕事・別会合出席・その他)